

観光開発へ現地調査

海と山を結ぶ十一ルート

いわき市は今後の観光開発の基盤を固めるため、十三日から現地調査に乗り出す。市観光課は、市観光課に示した、基本調査として、現地調査は、

内郷地区育ての親

吉田喜一氏 手腕を高く評価

市議選下馬評にのぼる人訪問記

内郷地区から、鈴木喜政市長時代になって現職助役が吉田喜一氏(五七)が出馬する。沼田市長時代、助役となり市長の片腕となつて荒廃していた内郷を今日の繁栄を築いたと、系が六人くらい出る様子だが、これでは下手をするや兵衛になる恐れがある。さりとて調整はむづかしいようだ。だが、有権者が大に自覚して、真に政治を担う責任の遂行できる人材を必要とする。内郷に不可能であれば組織票をもつ革新系に全部押付けをさして仕舞われたいと、限らない情勢のようだ。



吉田喜一氏

吉田氏は久々の出身で若くして満洲に渡り関東局属警務部、終戦で引揚げ奥州となり、沼田市長時代には沼田市長にその敏腕を認められ、招かれて内郷総務課長から助役となり、病弱の市長を助けて東奔西走し、群小炭鉱がたてられて早くも吉田喜一後援会が出来、何とかこれから政治家

父子二代消防組頭

松本都広氏 歴史を誇る素封家の主



松本都広氏

平地区から現職松本都広氏が市議選に出馬する。一、望が厚く、二千名の消防団員から推され、昨年十月から平消防団長に就任、平地区民の生命財産を守る重責を担っている。今は亡き井上貞次郎、関内正一氏の奥にその名を馳せた名実を誇る平消防団の第十二代団長である。また都広氏の父金一郎氏も戦後関内氏の後継団長として、父の跡を継いで、父子二代に亘って栄誉ある団長

これらのコースを一つ一つ探索するもので、この結果はさらに経済会議に反映させる方針。いわき市は新市づくりの重点、観光開発の基本方針として「海と山を結ぶ十一ルート」を設定したが、現地調査に従って山岳と海岸、溪谷を結ぶルートが、この方針に適合するものが多い。これは、いわき市は、すでに観光地としてかなり開発されているところもあるが、観光地と観光地を結ぶ道路は改良されていくところが多い。とくに山岳コースは林道などとして新しいいわき市のために役立てたいと声援している。その発起人代表は重立った人たちが、イロハ順にならべると次の通り。

- 沼田喜信、沼田一之、大越幸平、栗谷守、加藤武久、吉田賢四郎、同正義、高萩大蔵、村田賢徳、牛久保二郎、野崎茂、山崎勝三、山野三三蔵、馬目武重、斎藤広、佐藤八郎、佐藤信、四家貴、塩坂敏夫、広井将之、久野栄次郎、久野正一、

いわき観光みやげ

貴金、バツクル、バンド

探山堂

いわき市平一丁目電話②2753

あさひ保育園

いわき市は十日付けで新設した市立あさひ保育園園長事務取り扱いに木村正太郎主幹を任命した。

また主任保育技師中里たまよさんが鎌田保育園から梅香保育園に異動したのを始め、二十八人の保育園長、調理師、保健婦の異動新採用が発令された。

レストラン サロ

いわき市平銀座 電話②二五九一代

新しい時代を守る新しい消火器

ワンタッチローテックス
ワンタッチピンクス
ワンタッチアポロ 完成

化学消火器 消防用品センター
援護化学平営業所
いわき市平見町六四 電話②五九二

結婚式に 御宿泊に

明るく 広く 爽やかに そして静かな

尼子タクシー

平字二丁目
③二二七五・④二六四〇
④五三七二
④五六四七

後藤医院

内科・小児科
いわき市平古鍛冶町電話(4)三〇六三

木モト

よい時計・よいメガネ・輝くユビワ
平・二丁目TEL.2607

